平　成　３１　年　度

医　学　部　看　護　学　科

推　薦　入　試　等

小　　論　　文

注　意　事　項

1．試験開始の合図があるまで，この問題冊子を開かないでください。

2．この問題冊子には，表紙を除いて問題用紙は２枚，解答用紙は２枚，下書用紙は２枚あります。試験開始の合図があってから確認してください。
　なお，文字等の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等があった場合は，手を挙げて監督者に申し出てください。

3．試験開始後に，解答用紙の指定欄に受験番号を記入してください。

4．解答はすべて解答用紙の所定の欄に横書きで記入してください。解答用紙の所定の欄以外に記入した解答は，評価（採点）の対象としません。

5．問題冊子および下書用紙は，試験終了後，持ち帰ってください。

実施年月日
30.12.10
富山大学

1 以下の文を読み，日本における医療的ケア児とその家族が抱える問題，およびその対策・提案について400字以内で述べなさい。

心折れそう・・医療的ケア児に付き添う保護者

文部科学省の調査で，日常的に人工呼吸器などが必要な「医療的ケア児」が通学する際，6割以上が保護者に付き添われていることが明らかになった。校内で待機する「待機保護者」も多く，文科省は都道府県などに改善を求めた。

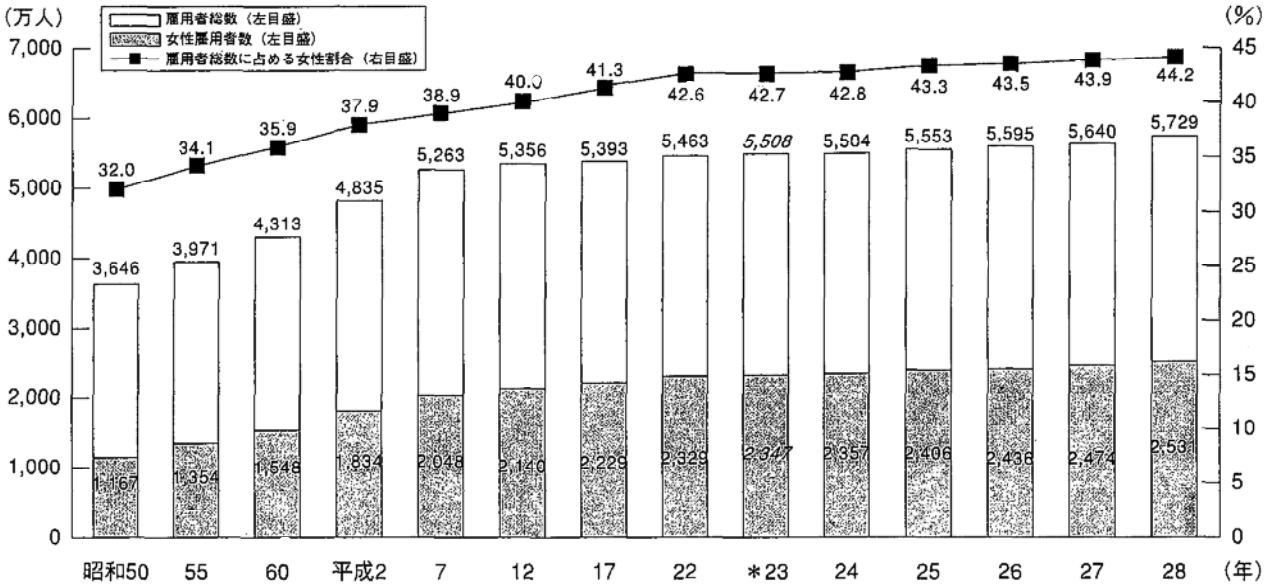
調査は 1056 校の公立特別支援学校が対象。医療的ケアが必要な通学生（幼稚部～高等部）は 5357 人で，6割以上が通学や学校生活で保護者に付き添われていた。登下校と学校生活の両方は809人。学校生活だけでも17人いた（2016年5月）。校内での付き添いの半数以上は学校側などの要望だ。文科省によると，子どもが人工呼吸器を使う場合が多い。付き添いの平均日数は「週5日」(36.2%)，「週1回」(32.3%) の順で，平均時間は「4時間以上」(57.9%) が最多だった。

朝日新聞DIGITAL 2017年10月25日
＜https://www.asahi.com/articles/ASKBS77CTKBSUBQU020.html?iref=pc_rellink＞一部抜粋

注）「医療的ケア児」とは，日常生活の中で「医療的ケア」を必要とする子どものことであり，「医療的ケア」とは，気管にたまった痰（たん）を吸引チューブを用いて取り除いたり（吸痰（きゅうたん）），口から食事を摂取できない場合に，鼻腔や口腔，あるいは腹壁から挿入した管を用いて胃に栄養を送る（経管栄養）などの医療的な行為をいう。

2 図，表は，日本における雇用者数の推移と男女別育児休業取得率について示したものである。これらの図表を参考にして設問に答えなさい。

図．日本における雇用者数の推移



資料：総務省統計局「労働力調査」
＊平成23年統計については、平成17年国勢調査結果を基準（旧基準）とする推計人口をベンチマークとして、東日本大震災の影響により3月から8月までを補完推計した参考値によって求めた値である。
注）平成23年の数値（斜体）は、同補完推計値について平成22年国勢調査結果を基準とする推計人口で遡及推計した値。

表．男女別育児休業取得率

(単位:%)

	出産した女性労働者に占める育児休業取得者の割合	配偶者が出産した男性労働者に占める育児休業取得者の割合
2005 年度	72.3	0.50
2007 年度	89.7	1.56
2008 年度	90.6	1.23
2009 年度	85.6	1.72
2010 年度	83.7	1.38
2011 年度	87.8	2.63
2012 年度	83.6	1.89
2013 年度	83.0	2.03
2014 年度	86.6	2.30
2015 年度	81.5	2.65

出典：平成 29 年版厚生労働白書(pp174-177)より引用，一部改変

設問 1．図，表から読み取れる内容について 100 字以内で述べなさい。

設問 2．設問 1 での回答内容を踏まえつつ，日本における男女雇用均等の現状と課題について 300 字以内で述べなさい。

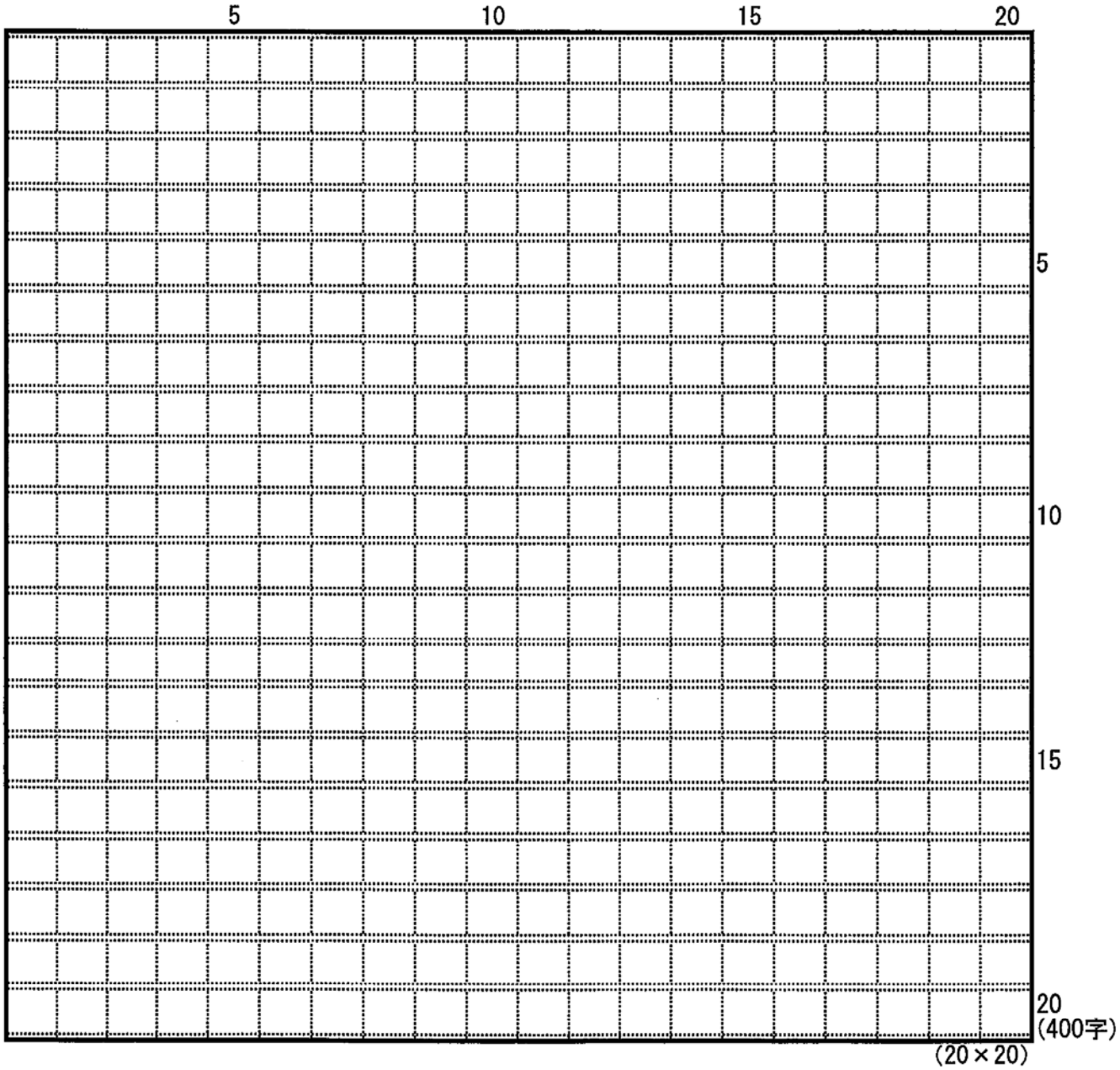
平成３１年度　医学部看護学科　推薦入試等
解　　答　　用　　紙

（２の１）

科　目	小　論　文

受　験　番　号							

1　解　答　欄



採　点

平成３１年度　医学部看護学科　推薦入試等
解　　答　　用　　紙

（２の２）

科　目	小　論　文

受　験　番　号							

2　解　答　欄

設問１

5　10　15　20

5
(100字)
(20×5)

設問２

5　10　15　20

5

10

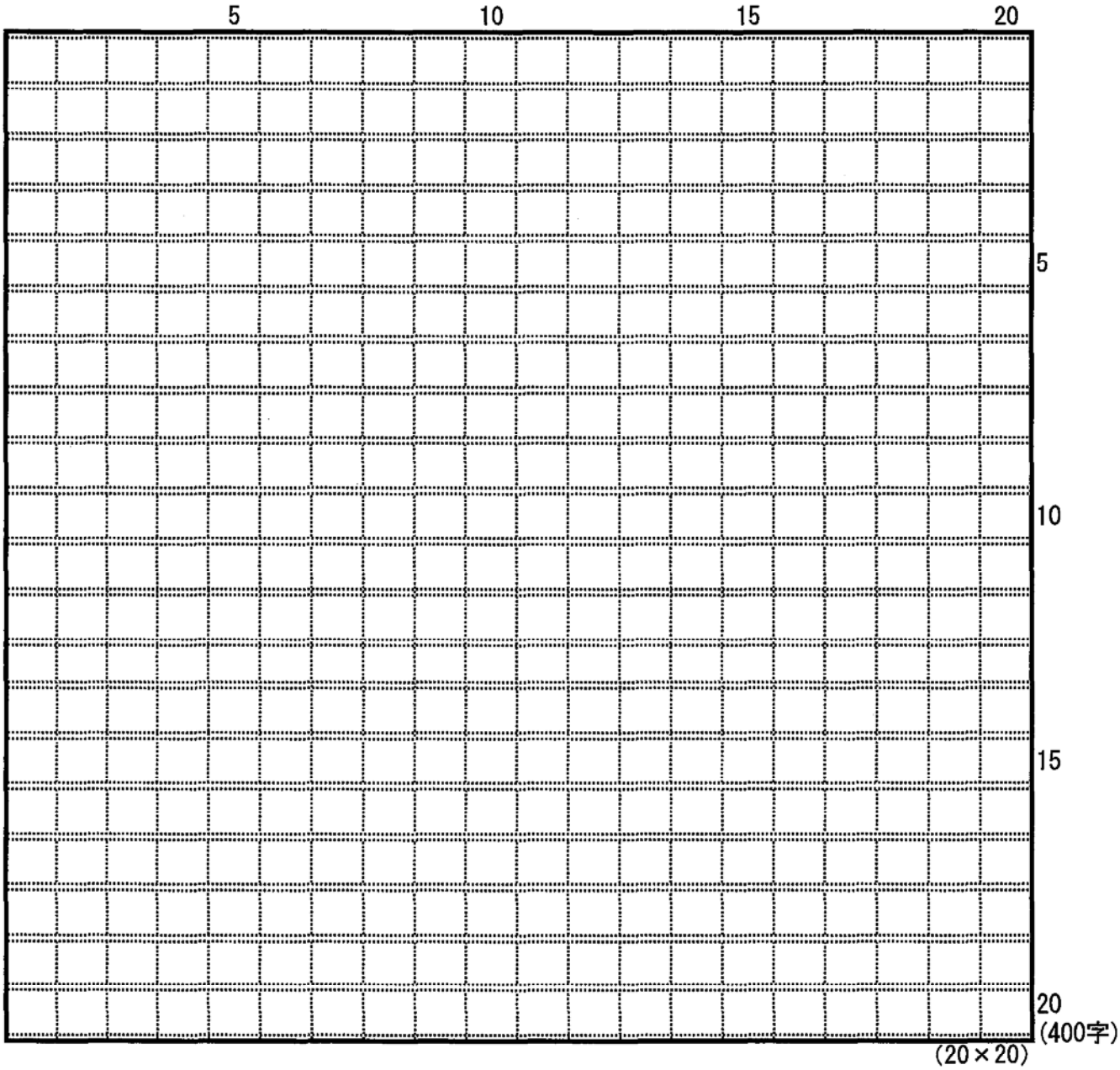
15
(300字)
(20×15)

採　点

下書用紙

注意：　この下書用紙に記入した解答は，採点の対象としませんので持ち帰ってください。

1



下　書　用　紙

下書用紙

注意：　この下書用紙に記入した解答は，採点の対象としませんので持ち帰ってください。

2

設問１

5　10　15　20

5
(100字)
(20×5)

設問２

5　10　15　20

5

10

15
(300字)
(20×15)

下　書　用　紙